

ワシがその巣のひなを呼び起こすように

バーモント テキサス州 アメリカ合衆国

1961年01月22日

1 どうもありがとうございます。主があなたを祝福しますように、兄弟。教会の皆さん、今日の午後再びタバナクル(幕屋)に戻れてとても幸せです。「まあ、これは教会ではありません。これが軍団の建物です。」教会がここにある間、それは教会です。そして神は彼の教会にいます。そうですか？神は彼の民の中にいます。ですから彼の民は彼の教会です。

ですから、ここにいる私たちは皆、キリスト・イエスの天の場所に一緒に座って、祝福された交わりを楽しんでいます。その間、神の御子であるイエス・キリストの血が私たちをすべての汚れから清めます。それは素晴らしいことではありませんか？主が私たちに電話をかけたいときはいつでもただ自由になってください。私たちは少し飛行機に乗って、私たちが去ってからちょうど約2秒で天国に飛び込みます。それでいいのではないですか？なんとという祝福された保証でしょう！

2 私はしばらく前にクリスチャンのビジネスマンで話していました...そしてそれはティファナにあったと思います。いいえ、ご容赦ください。それはジャマイカ、ジャマイカのキングストンでした。そして、彼らにはすべての有名人がいて、そこにはたくさんのキューバ人がいました。そしてその夜、誰かが私に話し終えた後、言った...私たちはレーストラックで私たちのサービスを開催していました、しかし私はその夜話すために有名人と一緒に大きな場所に降りました。そして彼は「言ってください」と言いました、「あなたはここの説教者ですよ？」

そして私は「はい」と言いました。

彼は、「あなたはここでこれらのビジネスマンと何をしているのですか？」と言いました。

私は「私もビジネスマンです」と言いました。

「ああ」と言いました、「知りませんでした。」

私は「ええ、私はビジネスマンです」と言いました。

「あなたはどんなビジネスをしているのですか？」と言いました。

私は「保険事業」と言いました。

彼は「どんな保険業？」と言いました。

私は「永遠の生命保険」と言いました。私はまだ仕事をしています。さて、この誰かが私とポリシーについて話し合うことに興味があれば、いつでもあなたと話したいと思います。永遠の生命保険。

私はウィルマー・スナイダーという男の子と一緒に学校に行きました。[テープの空白部分]

3 ...申命記32:11。

ワシが巣の中のひなを呼び起こした時、彼女の若い子の上で羽ばたきます...彼女の翼を取り上げて、それらを支えます。

さて、今日私がお話しする主題は「鷺が巣の中のひなを呼び起こすとき」でした。鷺が彼女の巣をかき混ぜるからです。ですから、私はあなたを長く保ちすぎないようにします。あなたが準備をして教会に行くことができる時間があるからです。今朝は良い礼拝がありますよね。

4 [テープの空白部分。]

...彼の継承したものをワシに例えました。ご存知のように、私はワシについて一度読んだことがあります、約40種類のワシがあることがわかりました。聖書には約8種類が言及されています。

彼らの何人かは...彼らは腐肉を食べるので彼らのいくつかはハゲタカであると主張します、しかしそれは間違っていました。私はワシを知っているので、書いた人とは違うだけです。ワシは生きた肉だけを食べます。ハゲタカは腐肉を食べます。しかし、本物のワシは自分の肉を殺します。彼はそれを新鮮にしなければなりません。グリズリーベアとクロベアのように。黒熊はスカベンジャーです。彼は腐肉を食べます。しかし、グリズリーベア、彼は毎晩新鮮に殺さなければならぬか...彼が食べるつもりであるとき、彼はそれを食

べます。

そしてワシもそうです。ワシは新鮮な肉を手に入れます。彼は、古くなったり、取り残されたり、お下がりになったりするものは何も望んでいません。彼は自分の肉を手に入れたと思っています。

5 ですから、私たちは素晴らしい主題と素晴らしい鳥に直面しているのです。そして、私はいつもワシが大好きでしたが、彼は私に多くの問題を引き起こしました。彼は私が殺した多くの鹿を食べてしまいましたが、それでも私は彼を尊敬しています。彼は猛禽類です。そして、まさに「ワシ」という言葉自体が「切り裂くことが出来る嘴を持つもの」を意味します。彼はくちばしで裂いてから餌をやります。

そして、それはそれを見る良い方法です。神の呼びかけ。なぜなら、神は彼の口で養い、彼の口は彼の言葉であり、彼の言葉が出てくる場所だからです。そして彼は彼の遺産、私たちを彼のワシに例えました。そして、彼自身がエホバのワシです。ご存知ですか？ 神はご自身がエホバのワシであると主張しています。彼はワシ自身です。彼はパパイーグルで、私たちは小さなワシ、彼の子供たちです。

6 そして、私はワシを研究してきたので、ワシの多くを学びました。そして、私は自然が大好きです。自然は私が最初に神を見つけた場所であり、神を見るためです。私は罪人の少年の時に花を見て、小さな花を見てきました。霜が彼らを襲い、彼らは小さな頭を下げ、小さな黒い種が彼らから落ちました。

ご存知のように、彼らは花のための葬儀の行列を持っていますか？ あなたはそれを知っていましたか？ 確かに、神は葬式の行列を持っています。確かにそうです。秋の雨がやってきて、大きな涙を流して泣き、花の種を埋めます。確かにそうです。彼には葬式の行列があります。

そして、彼らは冬にそこに横たわっていました。なぜ、地面が凍り、小さな茎が乾くのです。球根が乾きます。花びらがなくなり、小さな種子が凍り、飛び出します。種子中のすべての果肉がなくなります。あなたはそのほんの一握りの汚れを手に入れ、それを実験室に持っていき、そしてそれを何度もテストするかもしれません、そしてあなたはそこに残っているその種子の何も見つけることは決してないでしょう。しかし、ただ太陽が輝き始めましょう。神がその地面のどこかにその種の中に隠した生命の芽がどこかにあります。その種からそれは再び生きるでしょう。

そして私は思いました。「もし神が種が再び生きる道を作ったとしたら、神は私が再び生き、あなたが再び生きる道をどれだけ作ってくれたのですか？

7 私がインディアナ州の州のゲーム管理人だったとき、私はある日アイスクリームを食べていました。インディアナ州ヘンリービルという非常に立派な老人であるスボルジョン兄弟という名前のメソジストの古い説教者がいました。私たちは、交わりのある小さなアイスクリームを食べて椅子に座っていて、アグリカルチャラルアワーが始まりました。

ルイビルにある小さな4-Hクラブには、彼らが完成させた機械があり、畑で作ったものとまったく同じようにトウモロコシの粒を見せることができました。そして、あなたは機械が作った袋と畑で育った袋を手に入れ、それらを混ぜ合わせます、あなたはそれらを決して区別することができませんでした。それらを実験室に持っていき、それらを切り離します。彼らはそれぞれ、まさに正確に、非常に多くのカルシウム、非常に多くの水分を持っていました。

そして、あなたがそれらを再び知る唯一の方法は、それらを埋めることでした。そして、それらの両方が腐敗するでしょう。しかし、人が作ったもの、それはその終わりでした。しかし、神が造られたものには生命の芽がありました。再び昇りました。

8 私たちは教会の会員になり、良い人生を送ろうとすることができます。しかし、兄弟よ、神の命が重要です。2人の男性は同じように見えます。彼らは両方とも教会に行き、両方とも執事、両方とも牧師です。一方には生命の芽があり、もう一方には生命の芽がありません。ですから、違いは...あなたがその性質を見つける場所...新生です。あなたの霊と彼の霊は同じであるため、そこにある何かがある何かがそれからすべての疑いを取り除き、あなたが死から生へと移ったことをあなたが知っているという保証をここで与えます。彼らはお互いに記録を残しています。

ああ、私たちに来て、聖霊によって私たちの心の中で海外に流された神の恵みと栄光を知ることはどれほど素晴らしいことでしょう。そのようなものはありません。

9 コロラドで1年間、これらの仲間、これらのワシ、彼らの性質を研究し、見守っています。私は狩りをする

のが好きですが、好きではありません。私は殺人者ではありません。ハンター。そして、私はただ外に出て、山に登り、座って動物を見て、動物がどのように動くかを見るのが好きです。

私が覚えているように、私の人生では決して何かの限界を超えたことはありません。なぜなら...そしてあなたのハンターはそれを覚えているからです。クリスチャンが律法を破ることは罪深いことです。あなたはそれをすべきではありません、そしてあなたは覚えています。そして、あなたはこのあたりの小さな男の子たち、私のロビン(コマドリ)を撃たないでください。ええと! 彼らは私のものですね。

ロビン(コマドリ)の伝説を聞いたことがありますか、

10 あなたは小さな男の子ですか? さて、もしあなたがイングリッシュユズズメを撃ちたいなら、それはあなた次第です、そしてパパとママなど、見てください。しかし、私のロビンとハトは、それらを撃たないでください。覚えておいてください、それが私の鳥です。彼がどうやって小さな赤い胸を手に入れたのか知っていますか? 伝説、彼がどうやってそれを手に入れたのか聞いた人はどれくらいいますか?

ある日、十字架で死にかけている男がいました。誰もが彼を見捨てていました。神ご自身でさえ彼を見捨てていました。何が起こったのか知っていますか? 小さな茶色の鳥がそこで彼を見て、彼をとてつも気の毒に思いました。彼は見た。彼の手は釘で突き刺され、彼の足は十字架に動かされました。彼は刑務所にいました。

この小さな茶色の鳥が何をしたか知っていますか? 彼は彼をとてつも気の毒に思いました、彼はちょうど走り込んで、それらの釘を引き抜こうとしました。そしてそうすることで、彼は小さな胸を血で真っ赤にしました。それ以来、彼の胸は赤くなっています。あなたは彼を撃ちたくないですよね? 彼は素敵な小鳥です。(あなたは彼らが私を見上げている小さな明るい目を見るべきです!) ああ! 自然。

11 驚について学んだことを覚えています。コロラドに座って見ていたら……春のまともで牛を連れてきて、丘に登りました。そして、私はワシ、彼女がどのように彼女の小さなものを持ってきたか、そして彼女が彼らと何をしたかを見ていました。そして、私は「なんてすごい!」と思いました。私の双眼鏡を持って、彼女がいる場所にすぐに近づきました。

12 そしてある年、私はエルク狩りをしていました。そして、雪がエルクを流さなければなりません。そうでなければ...彼らは野生です。彼らは谷に降りません、そこでは時々漁師や物が小川に上がってきます。しかし、彼らは本当に高いままで、彼らを倒す雪はありませんでした。それで牧場主と私は別れました。私たちは次の2、3日でお互いに会い、私たちが探していた場所で会うでしょう。彼は分裂の片側にいて、私は反対側にいます。

そして、私は2頭のバック馬と1頭のサドル馬を持ってきました。それで、私はその朝早く、馬に乗らなかったところまで登り、高く登りました。ちょうど彼をよろめいたので、彼はしばらくの間拾うことができ、ずっと高く上がった。

そして、10月頃の年の秋には、しばらく雨が降り、しばらく雪が降ります。そして、あなたはそれがどのようにであるかを知っています、まるでここでの行進のようです。それから太陽が来て、それをすべて乾かします。

そして嵐がやって来ましたが—そのうちの1人はすぐに北部の人々です。そして、古いブロードアウクローズがありました。私はほとんど材木線に近づいていました。そして、私はちょうど木の後ろにいて、嵐が終わるまでこのように立っていました。そして嵐が終わった後、私はそこに立っていました。そして、それが嵐であったとき、風は本当に冷たくなった。風が吹き、雨が降り(秋の雨)、常緑樹は凍っていました。

13 それから西に戻ると、太陽が出てきて、太陽が降り注いでいるのに気づき、山の側面にぶつかりました。それらの常緑樹は凍っていました。それは峡谷を横切って虹を形成しました。その西側に座ってそのように見える大きな大きな目は、「それは、神の目が地球全体を行き来しているようなものだ」と思いました。

あなたが知っている、あなたがただ神を探すなら、あなたが神を見ることができない限り、あなたはどこにも行くことができないのです。彼はいたるところにいます。しかし、あなたは最初に彼をここに入れなければなりません、それから彼にあなたの目を使って見てもらいましょう。ここに彼を入れてください、そうすれば彼はあなたの舌を使って話します。彼はあなたの全存在を使うでしょう。あなたが彼に譲るのと同じくらい、それは彼がどれだけ使うことができるかです。

神は仲間を神にゆだねさせるのにひどい時間を持っています。サムソンのように。サムソンは一種の

婦人だった。彼は自分の力を神に委ねましたが、彼の心を神に与えませんでした。彼はそれをデリラに渡します。そして、それが神が使うことができるすべてでした—それは彼の力でした。そして、あなたが彼に与えるのと同じくらい、それが彼があなたに使うことができるものです。ああ、すべてを彼に捧げましょう。言ってみよう。「主よ、私はここにいます。ただ私を連れて行ってください。」

14 私たちがいる間...私はそこに立っていました。私はそれを見ました。私はその虹を見て、こう言いました。神はこの山の頂上に立っています。そこに彼は虹の中にいます。」あなたは黙示録1章で彼を見ます、あなたは知っています、あなたは知っています：虹が7本の金色の燭台の間を歩き、ジャスパーとイワシの石として見えています。ベンジャミンとルーベン、最初、最後。私はそれを見て、「そんなに美しくない!」と思いました。

その頃、年老いた灰色のオオカミが丘の上に吠え、仲間は底でそれに答えました。「ええ、その中に神がいる」と思いました。

嵐がエルクの群れを引き離しました。そこには約...彼らはその群れで80数余りのエルクを手に入れました。そして、誰もが理解しているように、ただ最大の雄牛を手に入れようとします。私はあなたがあなたの牛と同じようにそれを扱うのが好きです。あなたはそれらを撃ち殺したくありません...あなたがそれらを撃つことができるという理由だけで。しかし、古いものを取り除くだけです。そうしないと、なぜ、それはあなたの群れを傷つけるからです。

15 そして、私は彼が他の群れから迷子になったので、古い雄牛が喧嘩しているのを聞きました。ああ、何と! あなたは話します...ダビデが言ったように、「深いところへの深い呼びかけ」、そこに立って、そのオオカミが向こうに吠えるのを聞きます。このエルクがここで喧嘩をしているのを聞いてください。

私の内側のどこかで何かがゴロゴロし始めました。「神よ!」と思いました。「ここにいるのはいいことだ」と思いました。3つの幕屋を建てられたらいいのにと思っています。」私はとても幸せになりました、私は私の小さな古いライフルを木の側面に置いて、周りに、そしてその木の周りに行きました、ただ私の声の一番上で叫び、上下にジャンプして、腕をバタバタさせました前後に。私は「ハレルヤ、ハレルヤ、ハレルヤ!」と言いました。周りまわりました。

なぜ、誰かが森の中にいたら、彼らはそこにマニアックだと思ったでしょう。茂みの周りを一生懸命に行き、「神を賛美し、神を賛美し、ハレルヤ」と言い、一生懸命走りました。気分が良かったからです。私は他の誰かが私に会うのを気にしませんでした。私はただ...私はただ蒸気を吹き飛ばしていた。私がそうしなかったなら、私は破裂するつもりでした。だから私は口笛を吹かなければなりません...口笛を少し出しました。

だから私はただぐるぐる回って、そして一生懸命に回っていました。しばらくして立ち止まり、手を挙げました。私は思いました。「彼は虹の向こうにいます。ここで彼はここにいて、オオカミに遠吠えしています。ここに彼は、エルクで喧嘩しています。ここに彼は私の心の中にいます。ああ、あなたはどこにでもいます。」そして、周り、そして周り、そして木の周りに私は再び行きました。

「ああ、ここにいるのはいいことだ。キャビンを建てて、ここに滞在できたらいいのにと思っています。」

そして、私は思いました。ペテロ、ヤコブ、ヨハネと同じように。丘のすぐ下に病気の子供がいますね。降りなければならぬ。」

16 それで、そこに立っていると、少し古い松のリスを興奮させたに違いないことに気づきました。あなたがテックスかどうかはわかりません...ああ、確かに。それが他のどこかにあるなら、あなたはテキサスでそれを手に入れました。しかし、小さな松のリスが、古い吹き飛ばしがあつた場所の切り株に飛び上がった。そして、彼は私にあらゆる種類のことを言い始めます。私があるように走り回っていたとき、私は小さな仲間の半分を怖がらせて死に至らしめたに違いないと思います。私が見渡すと、彼はそこに座っていて、その小さな尻尾を変えていました。

私は思った、「どうしたんだ、小さな男? 私はあなたを創造した神そのものを崇拜しています。もう少し見たいですか? どうぞ。」周り、そして周り、そして周り、そして再び周り。「どうでしたか? ちょっと走り回ってみませんか?」しかし、彼ができる唯一のことは...そこに座って、おしゃべり-おしゃべり-おしゃべり...おしゃべり-おしゃべり-おしゃべり。

私は思いました。「さて、神様、なぜあなたはあの小さな仲間に私の注意を引き付けたのですか？あなたと私、ここでとても素晴らしい時を過ごしている時なのです。」

17 私は彼を見ました。彼はとにかく大きな虫の目を持っています。特に彼がすべて興奮しているとき、彼の頬に突き出ているように見えます。そして、彼はこのように見下ろしていました。「彼は私を見ていません」と私は思いました。私は、その嵐の中で吹く風が、この吹き下ろしの下で、このものの下に大きな古いワシを押し下げていたことを知るようになりました。この大きくて大きな古い茶色のワシが来て、そこから出てきました。それが小さなリスが興奮したことです。彼は私をまったく気にしていませんでした。彼は私のことを気にしていませんでした。それで彼はあの驚を見ていました、なぜならその驚は彼を簡単に拾うことができたからです。

それで彼はそこに飛び出した、この大きなワシ、そして私は「さて、あなたはそれについて何を知っていますか？」と思いました。私はこの大きなワシがそこに飛び出すのを見ました、そしてそれらの大きな大きなベルベットの目が周りを見回しています。そして、「彼はかわいらしいものではないか」と思いました。私から約10フィートのところに立っています。

18 そして、私は思いました。「神様、なぜあなたは私をこの木の周りを走らせるのではなく、そのワシに今注目を集めたのですか？なぜあなたがそのような人を私に見させてくれるのか分かりません。もし私が鹿を殺すだけで、彼をしっかりと覆い隠さなければ、彼は彼を片付けてしまうでしょう。それで、なぜ私はそのような仲間を見なければならぬのでしょうか？私はここであなたを虹の中で見えています、あなたをここで見えています...オオカミの中であなたの声を聞いています、そしてこれらすべてのことで。」私は言いました「あなたはその驚のどこにいますか？それでも、聖書はあなたはエホバのワシであり、私たちはワシであると言っています。だから今、あなたはどうやってそのワシにいるのだろうか？」

私は「あの人について何がわかるだろうか？」と思いました。エルクが見えます。彼は偉大な大君主です。彼は森の君主です。寂しい遠吠えをしているオオカミと虹が見えます。しかし、その仲間？敬虔な彼はどうですか？」

19 たまたま気づきました。彼はそこに座っていました、そして私は「あなたは何を知っていますか？」と言いました。私は「おじいさん、私が望むならあなたを撃つことができます」と言いました。私は言いました「私はあなたを撃つことができました 信じますか？」

彼は私に何の注意も払わなかった。ただそこに座っていて、その大きな頭を見上げていた。そして彼らは空を見つめ、それから私を振り返ります。そして私は彼がそのシマリスを見ていることに気づき続けました。

私は彼がそのシマリスを手に入れることに彼の目を持っていたと思います、私が思うもの、またはその地面...または松のリス。インディアナではチップマンク(シマリス)と呼んでいます、実際は松のリスです。それで私は彼がそれを見ているのを見ました。

「まあ、彼はどう？」と思いました。私は言いました「まあ、一つあります。彼は怖がりではありません。」そして私は「彼がどれほど怖いかわかります」と言いました。私は「あなたは私があなたを撃つことができることを知っていますか？」と言いました。

彼はちょうど私を見ました。私は自分の銃に向かって手を上げ始めました。私は彼が彼らに羽を動かしているのを見ました。私は言いました「分かります それは何であるかわかります。」

ほら、彼は私とそのライフルを手に入れる前に彼がその材木にいる可能性があることを知っていました。そうです。なぜですか？彼は二つの翼を持っていました。神は危険から逃れるために彼に二つの翼を与えました、そして私は彼がそれらが羽を感じているのを見ました。私は「神よ！あなたが今どこにいるのかわかります。」

20 誰かが私に言った、「あなたはそこでいつか間違いを犯すのを恐れていませんか？」

ああ、いや。ああ、いや。彼の神から与えられた存在が周りがあると私が感じる事ができる限り、彼らが言いたいことは何でも言わせてください。違いはありません。

「誰かがあなたにクラックショットをするのを恐れていませんか？」

いいえ、いいえ。ええと。彼の存在を感じることができる限り、私は恐れていません。神から与えられた力(それだけです)が彼の存在を周りに感じるだけです。

「彼らがあなたをホーリーローラーとして分類することを恐れていませんか？」

やったね。何の役にも立ちませんでした。私も同じように進んでいます。だからそれは問題ではありません。彼の存在を周りに感じてください。すべての羽が正しく置かれているのを見てください。ああ、私の!

たまに在庫を取り、すべてがどのように感じられているかを確認する必要があります。そう思いませんか? 私はそれが好きです。私が今しているように、本当に快適な気持ちを感じてください。彼は今すぐそこにいます。

21 そして、私は思いました。「まあ、それが何であるかわかります。そしてもう一つ、彼は自分がどこに立っているか知っているのを恐れていません。彼は自分ができるとできないことを知っています。そして彼は彼を危険から遠ざけるために彼の神から与えられた賜物を信頼しています。

そして、もし神が本能によって驚にそれほどの自信を与えることができたなら、聖霊の力で私たちが(アーメン)どれほどの自信を持つべきでしょうか。私たちを危険から遠ざけてください。飛び去る。確かに。それからすぐに取得します。ただ立ち上がってそれを信じてください。

私たちがこのようになる必要はありません。病気になったり、分裂して百と... 969の異なる組織や物事に分かれたりする必要はありません。それから飛び去ろう。アーメン。それから抜け出さない。私たちは何にも縛られていません。いいえ。すぐに飛んでください。

人々は「ああ、奇跡の日々は過ぎ去った」と言います。信じないで! あなたを救い、聖霊で満たされているあなたの周りの神から与えられた力を感じてください。それは何ですか? あなたの周りの聖霊の気持ちを保ちなさい。すべて(ギア)がすべて正常に動作していることを確認してください(目薬でうまく油を塗っています)。そうすれば、時間になったときに本当に外に出ることができます。

22 それから私は彼を少し見ました、そして私は彼が私を恐れていないことを知りました。しかし、彼はそこに座っているその小さな古いシマリス、つまり小さな古い松のリスに、「おしゃべりおしゃべり、おしゃべりおしゃべり、おしゃべりおしゃべり」と座って行くのにうんざりしていました。彼はそれを十分に理解しました、そして多分私が彼がそこに座っているのを賞賛したので、彼は私がとにかく彼を撃たなかったであろうことを本能によって知っていたと思います。

私は勇敢なものが好きです。私は臆病者が嫌いです。私は男が嫌いです...男が説教壇に入り、彼の信念を説教することを恐れているのを見てください。兄弟、私はあなたに言います、彼が私を撃ったなら、私はそれを言うでしょう、まったく同じです。そして、事務所に行くと、誰かが神の力によって癒され、それについて何かを言うことを恐れます。誰かが彼らは...「ええ、私は主が癒し手だと信じています」と言い、それを証言することを恐れています。ああ、兄弟! 聖霊を恥じている。神はあなたを使うことはできません。神は勇敢な人を望んでいます。アーメン。私たちはユダの部族のライオンであるライオンと親しい関係にあります。そうです一厳しさ、堅さ、勇気。ああ、どうすればそのライオンを引き受けて、ここに私のテキストを残すことができますか。

23 しかし、このワシで一私は彼を数分間見ました、そしてしばらくすると彼はそこでおしゃべり、おしゃべりを聞くのにうんざりしました。それで彼はただ1つの大きなジャンプをしました、そして彼は彼の翼をバタバタさせました....そのように彼の翼を約3回バタバタさせて、彼はその材木を越えて行われました。

それから、「なんてパワフルなんだろう……」と思いました。彼がそこに上がると、風が私を打ち倒しそうになり、その翼の力がそのように上がってきました。彼はその材木に真っ向から入っていた。「私の、彼は長い道のりを飛ぶことができる」と私は思いました。

しかし、あなたは何を知っていますか? 彼はもう翼を羽ばたかせることはありませんでした。いいえ。彼はそれらを設定する方法を知っていました。そして、風が吹くたびに、彼は少し高く乗りました。彼はそれらを再び設定しました。風が峡谷を上るとき、彼はもう少し高く乗ります—もう一度羽ばたくことはありません。彼はただ乗って行った。

24 私はそこに立っていました。私は泣き始めました。私は「主よ、世界と同じように、私は別の呪いがあるようです」と思いました。さて、私は見て、彼はそこに行きました。そして、私は彼が空中にある小さな黒い点

になるまで彼を見ました。「主よ、それだけです」と思いました。これに参加するのではなく、参加して、ここで羽ばたき、羽ばたき、そしてある場所から別の場所にフロップします。それはあなたの翼を信仰の力に置き、飛び去る方法を知っています。

地球に縛られたシマリスをそこに置いたままにして、「おしゃべり、おしゃべり。奇跡の時代は過ぎ去りました。おしゃべり、おしゃべり、聖霊のようなものではありません。おしゃべり、おしゃべり、おしゃべり。それはすべてナンセンスです。それはうまくいきました。それは熱意です。そのようなことはありません。」ああ、私の!

ただ翼を立てるだけです。ハレルヤ! 聖霊が波のように入ってきたら、そのように乗ってください。邪魔にならないように、上へ、上へ、上へ、それが聞こえなくなるまで続けてください。それが方法です。そのおしゃべりが聞こえなくなるまで、ここでおしゃべりするまで、神の恵みの雰囲気の中でとても高くなりましょう。それはあなたにとって死んでしまいます。あなたは天国にいます。

25 さて、ワシは天の鳥になりました。彼は確かにそうでした。そして、彼に触れることができる鳥は他にいません。いいえ。彼は鳥の家族の王です。それは本当です。

あなたはタカがタカの目を持っていると言います。あなたはそれを聞いたことがあります。彼はアマチュアです。彼は何について話しているのか分かりません。もしそのタカがそのワシと一緒に飛ぶことを試みるとしたら、彼は空中で崩壊するでしょう。ワシは特別に作られた鳥です。彼は他のどの鳥よりも高く飛ぶことができるので、彼はそうでなければなりません。さて、今、彼がそこに上がったときに特別に作られた体を持っていなかったら、彼も崩壊するでしょう。

それは人々が彼らがそうではない何かになるためになりすまそうとする方法です。それは、道路上のすべての難破船に起こることです。つまり、人生の道で、彼らは他の誰かになりすまそうとしているのですが、そのように建てられていなかったからです。彼らはそのために作られていませんでした。それが沈んだかどうかはわかりませんが、沈んだことを願っています。しかしとにかく...ああ、はい。アーメン。

割礼を受けていないエジプト人が割礼を受けたイスラエル人を追いかけようとする、彼らも海の底で崩壊したことがわかります。彼らは渡ることができませんでした。彼らの車輪はぐちゃぐちゃになりました。

26 今、私たちはワシのように気づきます....そしてもし彼が...それが何をするのでしょうか? さて、それが神が預言者をワシに例えた理由です。なぜなら彼らはとても高くなる可能性があるからです。

今、彼は特別に作られた鳥です。そして、ああ、彼の羽はとてもきついので、プ라이어でほとんど引き抜くことができません。彼らはとてもきついです。なぜなら、彼らがそうでなかったら、彼がそこに上がったとき、そのその球の中で、彼らは彼から出てきたからです。彼は地球に戻り、崩壊しました。

そして、タカが彼を追いかけようとした場合、またはカラスが彼を追いかけようとした場合、彼はただ彼をほこりの中に置いたままにします。もし彼がもっと高くなったとしたら.....彼はとても高くなるでしょう、それは彼が行くことができるすべての高さです。なぜなら彼はカラスかタカだからです。しかし、古いワシはただ登り続けます。

さて、もし彼が遠くを見ることのできるいくつかの目も備えていなかったら、彼がそこに立ち上がることはどんなに良いことでしょうか? そうです。あなたも高く生きない限り、高く登るのはどんなに良いことですか? あなたが登っている方法で生きてください。ジャンプしながら高く、その高さで生きてください。あなたは私が何を意味するか知っています。それが教会に多くの非難をもたらすものです、人々はずっと高くジャンプし、本当に低く生きていますね。それが私たちがすべきことです。ジャンプするのと同じくらい高く生きるのです。そうです。

27 さて、もしワシがそこにいる理由がなければ、彼はそのようにされることは決してないでしょう。それが神が彼を造られ、彼を預言者と呼んだ理由です。なぜなら、預言者はイザヤやエレミヤと彼らのように高くなるからです。彼らはずっと上がった。遠くに行くほど、遠くを見ることができます。今、何人かの人々はいつも地面にとどまっているので、彼の幻はちょうどここにあります。しかし、あなたが上げるにつれて、あなたはより高く上げるほど、あなたはより遠くに見ることができます。ああ、私の! 一部の人がそれほど近視眼的であるのも不思議ではありません。彼らはまだ足を踏み入れたことがありません。ああ、もっと高く上げることができます。

そして、ワシはすべての中で最高です。彼は他のどの鳥よりも高く育てることができます。何も彼に従うことはできません。なぜ、飛行機が彼に到達できるかどうか疑問に思います.... [空白のスポット] ...そこにそれを作り、それ自身の空気を生成します。

しかし、あなたがそこに立ち上がるとき、この鳥、そこに生きている鳥、あなたは周りを見回します。彼は見るすることができます。彼の目はタカをはるかに超えており、そこに立ち上がって物事を見るすることができます。嵐が来て、空中で十分に高くなることのできた場合のように、何百マイルも離れた場所でそれを見ることができました。あなたが十分に高いなら、あなたはそれを見ることができました。

さて、神は彼の預言者たちを連れて行き、エレミヤ、イザヤ、ヨハネ、そして彼らのように、彼らが千年紀(アーメン!)に降り注ぐまで、彼らを引き上げました。

28 私は少し前にフェニックスの兄弟、無法者兄弟を訪ねるために終わりました。彼は言いました....それはクリスチャンの兄弟の恐ろしい名前ですが、彼は立派な人で、彼は私の一人です....キッドソン兄弟、あなたと私がそこにいたとき、私たちは彼の教会にいました。そして彼はそこに合唱団を持っていました。彼らは敬虔な顔つきの小さな女性で、顔にマニキュアがなく、長い髪と服を着ていました。私はいつも...それは何ですか? それは何ですか? あなたはそれを...と呼びますか? 私はいつも得ます....マスカラ。それは正しく聞こえません。ああ、とにかく、それは唇にあります、そして...ちょうど全体にあります、見てください。だから、ペイントは本当にそれが何であるかです。まあ、それが何であれ、それもそうだと思います。

まあ、とにかく、彼らはそのような服を着ていませんでした。そして、彼らの小さな古い顔は、皮をむいたタマネギのように光沢があります。そしてそこに立っていて、そこに立っている小さな男の子が「私たちは上がって、上がって、上がっていく」と歌っていました。

そして彼は言いました、「最初のラウンドは義化、2番目のラウンド、聖化、[空白の]栄光でした。それから聖霊が降りてきました。」「ミルキーホワイトウェイにぶつかるまで、アップアップ、アップアップ、アップアップ、アップアップを始めました。」と言いました。私はその時、私はなくなったと思っていました、ただ感じていました....それはそのワシ、マウント、アップです。そこまで行くと、主の来臨が見えます。

29 ああ、当然のことながら、グラントを見たその小さな女性がリッチモンドにやって来たとき、彼女は言いました。「私の目は主の到来の栄光を見ました...怒りのブドウが保管されているヴァンテージを踏みにじっています。」確かに、主の到来のビジョンを捉えて、上がっていきます。

30 今、彼は特別に作られた鳥です。彼はより高く飛ぶことができます。そして彼がそこに上がると、彼は遠くを見ることができます。そして、パパのワシであるエホバは、天にずっと座っています。ああ!

彼がこの地上にいたとき、彼にはこれまでに与えられた中で最も低い名前、ベルゼバブが与えられました。彼は世界で最も低い都市、エリコに行きました。そして、彼が街で一番小さい男を見るために木を見上げなければならなくなるまで、とても低くなりました。そうです。彼は地球上のすべて、悪い名前、そしてすべてと呼ばれていました。

しかし、彼が高められたとき、彼は天と地で名付けられたすべての名前の上に名前を与えられました。天と地の両方の家族全員が彼にちなんで名付けられていること。彼は天国を見るために見下ろさなければならぬまで、彼は非常に高く昇っています。さて、それは神がそこに立ち上がったときに神が彼をした方法です。それが違います。

31 今、あなたは起動する必要があります。今、私たちは罪人であるときと同じくらい低くなっています。ミルキーホワイトウェイを立ち上げて、それを叩いて、続けましょう。さて、私たちはそれを見つけます...上がって、上がって、神の国に上がっていくのです。

さて、これらの預言者は、彼らがそこに立ち上がると、他の知性の鳥が見ることができないところまで上っていきます。彼らは知りませんでした。彼らはそもそもそこに上ることはできませんでした。神は彼の預言者は彼のワシであると言われました。そして今、神は私たちに、ご存知のように、ワシの翼でイスラエルをエジプトから連れ出したと言われました。それが彼の翼でした。ああ、その方向への火の柱、彼はイスラエルを翼に乗せていました。

32 ああ、少し前に、彼らが持ってきたとき...パレスチナが再び動揺しているのを見て、ルイス・ペスラスがイランで下からやってくるユダヤ人に百万の新約聖書を送ったのを見ました。そして彼らはその新約聖書を読

んでいました。そして、彼らは主イエスが地上にいるようなことを聞いたことがありませんでした。ローマ人が彼らを片付けていたので、彼らはそこにいました。そして彼らは言いました、「もしこれが救世主であるなら、彼が預言者のしるしをするのを見てみましょう。私たちはそれを信じます。」

ああ、ミニストリーのためのなんとセットアップでしょう！私はすぐに取り出しました。エジプトのカイロに降りたとき、私は持っていました。30分、私はパレスチナにいました。そして何か私を襲い、私はハンガールの後ろに出ました。「その時はまだだ」と言った。私は戻ってギリシャに行き、それからインドに行きました。その時はまだ...彼らをユダヤ人と呼びなさい。彼らはそれを信じています、兄弟。はい、先生。そして私は、「あの兄弟たちをそこに連れて行って、こう言うのは何時だろう」と思いました。もしこの救世主が神の子であるなら、彼は語られた救世主であるとあなたが言ったのは本当ですか。預言者のしるし、そうすればあなたは彼を信じるでしょう。」そうですか？

33 そして、私はこう言います。「さあ、自分で何人かの男性を選んで、ここに来てください。彼がまだ預言者であるかどうか、彼がそうであるかどうかを調べます。あなたの先祖が聖霊のバプテスマを否定したのと同じ場所で、今それを受け取ってください。」ああ、それから福音はユダヤ人に行き、異邦人の日は終わりました。ドアのほんの一部が開いています。あなたは小さなワシです。憐れみの扉はいつか閉じられるので、羽ばたいてここから出る準備をしている方がいいでしょう。それは本当です。

ああ、なんて素晴らしいことでしょう、どのように神、それら...彼らが飛行機をそこに降ろしたとき。「読者のダイジェスト」で読んだと思います。いいえ、私はあなたに言います、それは「ルック」誌にありました。「真夜中までの3分」を上映する映画を持っています。深夜まで3分。そして、それはパレスチナ、アーガンブライト兄弟、そこに多くの友人たちに入る実物大の姿です。

34 そして、これは...彼らはこれらを持っていました...これらのユダヤ人を...彼らの背中に古い不自由なものに詰め込みました。それで彼らは彼らにインタビューするために上がりました。彼らは言いました、「あなたは故郷で死ぬために戻ってきますか？」

「いいえ。私たちは救世主に会いに来ています。」

「イチジクの木が枝を出すとき……」ああ、兄弟、イスラエルはそこで再び国になりつつあります。ダビデの古い6点星は、世界で最も古い旗であり、2,500年ぶりに飛んだのです。彼らは今自分たちの土地にいます。それが神のカレンダーです。彼らが彼を待ってそこに立っているのと同じように、救世主が来るでしょう。私たちは終わりの時です。ああ、小さなワシ、憐れみの扉を押して、できるだけ一生懸命に飛んで行きましょう。

35 彼らが彼らを連れてきたとき、それらの飛行機はそれらのユダヤ人を捕まえるために降りてきました、彼らは数百年と数千年前にしたように、彼らはまだ古い木製の道具で耕していました。彼らはまだ南アフリカでそれをしています。それで、いつ...彼らがその飛行機を恐れていたことがわかりました。彼らはそれに入るのが怖かった。ある古いラビがそこに出て、「恐れるな」と言いました。彼は、「私たちの預言者は、いつか私たちが鷲の翼で故郷に行くことを約束しました。」と言いました。その大きなTWA飛行機は彼らと一緒にユダヤ人を育てました。

それが預言者が見たものです。彼はそれが何であるかを知りませんでした。彼はそれを飛行機とは呼べなかった。彼は、「彼らが戻ってくるのはワシの翼だ」と言った、2,500年前に古い飛行機がそこに上がっているのを見た。さて、それは今すぐに通過し、ワシの翼に彼らを連れ戻します。

36 そのワシは鳥で、かなりの鳥です。シンシナティ動物園で...私は子供たちを片道で連れて行くのが好きです。檻の中に何かペンで留められているのを見るのは嫌いです。私は野生生物が大好きなので、とても残念に思います。しかし、私は何も持っていません...私は彼を縛り続けなければならないので、家に犬さえいません。私は刑務所にあるもの、刑務所の家以外のものを見るのは嫌いです。そこに貧しい動物を入れて、みんなが来て見つめ、周りを見回してください。私はそれがただ哀れだと思います。そして、もし私がお金を持っているだけなら、私はそれらをすべて購入し、彼らを故郷に戻し、彼らを解き放ち、「続けて、今、あなたができる限り一生懸命走りなさい」と言うだろうと思います。逃げなさい。」私は責任を負いません...

たくさんの塗りつぶされたものがそれらを見て周りに立っていて、彼らの鼻にタバコの煙を吹き込んでいます。ああ、私の！私自身、そのようにそこに立つのは嫌だ。それはちょうど反対側であるべきです。タバコ吸いはそこにいるべきです。彼はもっと檻に入れられるものになるでしょう。彼は自分の面倒を見るのに十分なことを知りません。

それから私たちが最初に知っていることは、私は降りて、私の小さな女の子、サラを連れて行きました... 私たちは手をつないで歩いていました。私たちは鳥のところへ行きました、そしてそこに大きな大きな檻がありました。彼らはこの大きな仲間を捕まえたに違いありません。大きなワシでした。彼らは彼をそこに置いたでしょう。ああ、彼は巨大な大きな仲間、大きな大きな足でした。子牛を拾って、それと一緒に飛び去ることができるように見えました。さて、私はそこで羽ばたき、羽が飛んでいるのを聞いた。「どうしたの?」と思いました。

それで、サラと私はそこを歩いて行きました。彼女は小っちゃいヨチヨチ歩きでした。

37 そして、私は子供たちをとっても楽しんでます。あなたは子供を愛していませんか? この小さなサラ... ほんの数年前、私は会議に参加していて、ある夜家に帰って、彼らはパパが来るのを待っていました。彼らは両方ともパパの小さな女の子です。それで彼らは待っていました、そして私は本当に遅くまで入りませんでした。それでママは彼らを寝かせました。そして、私は2、3時くらいに入りました。

そして、私は会議から、私が眠ることができなくなるまで、彼らのビジョンや物事が私をひどく苦しめました。それで私は6時ごろ起きて、パーラーに入って椅子に座りました。ただそこに座って、会議について考えていました。一度に女の子の部屋でたくさんの音が聞こえてきました。そして、私は見て、ここに私の最年長のベッキーが来ました。彼女はちょっと足が長いですね。そして、サラは少しちっぽけな人です。そして、ここにベッキーができるだけ一生懸命やって来て、ただ走っているだけです。そして、彼女はどのように私の膝をまたいで右にジャンプし、両腕を私の周りに投げ、「パパ、パパ、パパ」と叫びながら私を抱きしめ始めました。

そして、私はそこを振り返りました。ご存知のように、それはただ男の心を膨らませます。そして、私は見ました、そして、ここに彼女の妹サラがお下がりを持って来ます。あなたは、2番目のものが常にパジャマの足を長くしすぎることを知っています。彼女は私に小さな宗派間の教会のことを思い出させました、そして他の足の長い教会は長い間存在していたので、ご存知のように、ある種ここに長い間いました...多くのことを知っていました。

38 それで彼女は私の周りに腕をまわし、そこでサラを殴りました。そして彼女は言いました、「私の妹、サラ、[小さなサラはやめました]」と彼女は言いました、「私の妹、あなたにこれを理解してほしい。私が最初にここにいました、そして私はすべてのパパを持っています、そしてあなたのために残っているものは何もありません。」

かわいそうな...それは彼らが私たちに伝えようとしている方法(そうです)、彼らは足が長い、それはずっと前からずっと前のことですね。それで彼女は言いました...(彼のすべてを手に入れました。)それで彼女は言いました、「私はパパのすべてを手に入れました、そしてあなたのために何も残っていません。」(ドアを閉めることもあります。)

そこに立っている小さなサラ、彼女の小さな唇が落ち、彼女の小さな黒い目、小さな涙がそのように彼らに出てきました。私は彼女を見渡し、ウィンクし、指を動かし、もう一方の足を突き出しました。

39 ここに彼女が来て、足があらゆる方向にバタバタして、私の足に飛び乗った。そして、彼女はある種でした...彼女は十分長く叙階されていませんでした。彼女は一種の乱暴な態度でした。だから私は両腕で彼女に手を伸ばして連れて行かなければなりませんでした、さもなければ彼女は落ちてしまいました。そして、私は彼女を私の近くに抱きしめました。彼女は私を抱きしめ、1分間しっかりと抱きしめた。彼女は振り向いた、彼らは大きな目、あなたが知っている、そしてその笑顔は彼女の顔に。

彼女は言いました、「私の妹、レベカ、私もあなたに何かを言いたいです。」彼女は言いました、「あなたが最初にここにいる、あなたがパパのすべてを手に入れたのかもしれませんが。しかし、私はあなたにパパが私のすべてを持っていることを知ってほしいのです。」

それはそれがそうである方法についてです。私は彼に私のすべてを持ってもらいたいです。私はすべての神学、神学、そしてPh、HHD、QUDを知っているわけではありません。私が知っている唯一のことは、彼は私のすべてをここに包んでいるのです。彼の霊が私を彼の憐れみと善に包み込んでいることを知っている限り、私が気にかけているのはそれだけです。私が価値を作ろうとするものも、私が価値を得ることができるものも、私がすることも何もありません。「私は腕の中に何も持っていません。ただあなたの十字架にしがみついているだけです。」「主よ、私をすべて連れて行ってください。」それが方法です。

40 少し古いサラと私は一緒に行っていました。その数日後、彼女を手を持って、このワシの檻に降りると、今まで見た中で最も哀れな光景の1つを見ました。この檻の中に座っていたのは、捕まえられたばかりの大きな古いワシでした。私が上がったとき、彼は仰向けになっていた。そのように大きな大きな翼が流れ出した。私は彼が彼の翼の前全体で出血していて、彼の頭がすべて出血していて、羽がそれ(彼の翼の端)をたたいたことに気づきました。

「あのかわいそうな鳥はどうしたの?」と思いました。

そして、私は小さなサラを持ち上げて、彼女の足を私の首にかけました。そうすれば、彼女は檻の中を見ることができました。そして彼女は、「パパ、彼は出血している」と言いました。

私は言いました「はい、多分……彼が戦うものは何ともありません。彼が何と戦っているのかわかりません。」

41 しばらくして、彼は起き上がり、その疲れた頭を振って、頭を向けると、そのように見えました。ご存知のように、彼は天国の鳥です。そのように檻に戻りました。ここで彼はケージにできるだけ激しく出くわし、大きな翼を羽ばたき、再び頭をそのケージにぶつけ、床を後ろにたたき、翼から血が流れ出て、彼らを打ち負かそうとしました。出るための檻。彼がそこに横たわるまで、それは彼にその時とても激しく打撃を与えました。そして彼の疲れた目は空を見上げました。

私は「ああ、神様! そんなに哀れじゃないですか!」それから何かが私の心に打たれました。「いいえ、それは私が今まで見た中で最も哀れなことではありません。檻の中の動物です。私が今まで見た中で最も哀れなのは、神の息子として生まれた男(ハレルヤ!)であり、何らかの組織または彼らに告げる信条によって特定されています。「奇跡の時代は過ぎ去りました。聖霊のバプテスマのようなものはありません。「彼が彼らに古い宗派の信条を置き、そのように周りを見回すとき。

42 彼は神の息子になるために生まれました。信条は彼を檻に入れました。神は彼を追い出したいと望んでいます。アーメン。そこから出てきなさい。あなたは生まれました…それはその驚をそこに置いた男の仕事でした。それはあなたに男性を信条と宗派に置く男の作品です。彼らはすべて悪魔です。はい、先生。男を信条で言いなさい:「奇跡の日々は過ぎ去った。聖霊の喜びのようなものはありません。叫ぶようなことはありません。異言で話すようなことはありません。神の癒しはありません。」ああ、私の! それは哀れなことです。神の子たちは自由になるために生まれ、そして檻に入れられました。

兄弟たち、それらの人々を軽蔑しないでください。軽蔑しないでください…彼らをそこに縛り付けているそのリング、それは彼らのために壊すものです。そうです。それらを軽蔑しないでください。彼らは神の子となるために生まれました。彼らは自由になるために生まれました。ただ、誰もあなたをそのような別の何かに閉じ込めさせないでください。それが問題です。それらの古い檻に近づかないでください。その通りです。

43 古いワシ、彼はとても素晴らしい鳥です。彼の習慣、私は彼の習慣、彼が何をしているのかを見るのが好きです。私は、彼らがまとめて何度も巣を作るのを見てきました。たとえば、私の眼鏡をかけて、彼らを見てください。

ああ、私は早朝、ドライブを始める前に、そこに立ち上がって双眼鏡を手に入れ、その古いワシがその巣に何をしていたかを確認しました。彼は出かけます、そしてあなたは彼に会うべきです。彼は地面に巣を作ることは決してありません。ワシは地面に巣を作りません。ワシは最高の頂上で、彼が得ることができる限り高く巣の道を築きます。

44 それが神が彼を彼の教会に例えた理由です。あなたは丘の上に座しているろうそくです。そうです。高い野心と高い期待—私たちは素晴らしいことを期待しています。私たちはそうではありません…言います、「まあ、私はペンテコステです。それで解決します。」

それは私には向いていません。もっと大きなことを期待しています。

「私はバプテストです。私はメソジストです。私はワンネスです。ツーネス。三位一体」、またはあなたが何であれ。それは私を満足させません。私は彼に会うまで、上へ、上へ、上へと進むという野心を持っていました。

「私は聖霊を受けました。それで解決します。」それは私にはありませんでした。私はまだそれを取り、どんどん高く動いています。ただ高い道を進んでいます—高い野心、高い期待、野心。

そうではありません。「まあ、私たちはとても素敵な小さな教会を手に入れました。私とこの小さな群衆、私たちはただ落ち着くでしょう。私たちは、私たちのグループの残りの誰も望んでいません。」

私ではありません。私はすべての墮落した信条、またはむしろ[不明確な言葉]に手を差し伸べたいと思います。彼を連れてきてください。野心、何かをしてください。真実を見るために真実を歩んだことのある人への期待。とにかく、彼を倒すことによって、彼をそこに連れて行くことは決してないでしょう。あなたは彼の周りに腕を置き、彼を愛さなければなりません。あなたが兄弟であることを彼に知らせてください。その後、何かが起こります。あなたがエホバと同類であるなら、あなたはそれをするでしょう。あなたは彼の霊を得ました。彼は彼を憎み、彼を軽蔑し、彼の顔に唾を吐く者のところに來ました。彼はまだ彼らが救われることを祈りました。確かに。それが人間の神の霊です。

45 さて、そのワシはニワトリとどれくらい違うのでしょうか？ ああ、なぜ、鶏は鷲と同じ鳥なのです。ご存知ですか？ なぜ、鶏は鷲と同じくらい鳥ですが、鶏は彼の宗派の兄弟です、あなたは知っています。彼らはただ...いくつかの信条に落ち着く準備ができています。すべてのネズミが走ってそれを引き裂くことができるどこかの納屋の庭に彼の巣を作り、彼の小さなものを散らします。ウイスキー、タバコの喫煙、身に着けていない女性、ボブの髪、ああ、すべてがそれらをバラバラにただけです。

しかし、本物のワシは彼の巣を高くします。世界の古い不潔なものはすべて、そこに忍び込むことができます。しかし、ワシは彼の巣を取り、生まれるであろう彼の小さなものを非常に高く置き、その悪臭が彼にさえ吹かないようにします。ふう！ あなたは私が今本当に宗教的だと感じていることを知っています。どういうわけか私はただ気分がいいです。はい、彼を高く上げてください。

私は彼を見て、彼がその巣をどのように取るかを見えています。最初に彼はいくつかの大きな大きな棒を取り、そのような隙間にそれらを置きます。風が邪魔しないようにそれを構築します。それから彼は外に出て、よりつるのあるブドウの木を手に入れ、それを周り、周り、そして周りに巻きつけます。それを結びつけます。この国にこれ以上優れた建築家はいないので、そうです。彼はそれを行う方法を知っています。動物やネズミはそこに登ることができないので、彼の小さな子供たちは安全です。

46 しばらく前に、著名な伝道者が「私は都市に行きます…」と言いました。まあ、それは私たちの兄弟ビリー・グラハムでした、私は強力な伝道者だと思います。彼はそこでレイビルに言って、その朝の大臣の朝食について話しました。私はモルデカイ・ハムと一緒にいました。モルデカイ・ハムは私の良き兄弟であり、彼を主に導き、ビリー・グラハムを主に導きました。

モルデカイと私はそこで隣人だったので、私たちは本当に良い友達です。そして、私たちは一緒にテーブルに座っていました、そして、古いビリーは起きました、そして、彼は「この聖書が標準です」と言いました。彼は「パウロが都市に入ったとき」と言いました、「彼には一人の改宗者がいました。彼は翌年に戻り、その改宗者は30人になりました。」

「私は都市に行きます」と言いました。「私は3万人の改宗者を得るでしょう。来年、またはそれから2週間後に戻ってきたとき、1か月はほとんどありません」と「30人が見つかりません」と言いました。「どうしたの？」と言いました。

今ここに彼が言ったことです。彼は言いました、「それはあなたが怠惰な説教者の集まりです。机の上に足を置いて座って、個人的に連絡するのではなく、カードを送ってください。」私は彼を賞賛しました...しかしそれはそうではありませんでした。と思った…。

47 私はあなたに何かを聞きたいです:その個人的なものは誰でしたか...? パウロは戻りませんでした。彼はちょうどその改宗者を去りました。それだけです。その事は、ビリー、あなたはそれらすべてのものの視界からそれらを十分に遠くに連れて行っていないということです。それがそれです。聖霊のバプテスマでその3万人を手に入れ、30日後に戻ってきてそれを見つけてください。はい、サー！ ただ彼らに小さな信条を扇動しました。彼らは彼らを連れ出し、言います…彼らにあなたの名前を見せてください。「ここで、あなたの手紙を...他のものから取り出して、ここに置いてください。」そうではありません。

あなたの人生から罪を取り除き、そこにある子羊の人生の書にあなたの名前を書いてください。聖霊のバプテスマがそこに降りてきて、あなたはワシのように飛ぶでしょう。そうです。あなたは私たちがここで地球上に持っているこの古い悪臭のすべての上に出てくるでしょう。それは本当に真実です。

48 しばらく前、古い牧場主と私は一緒にいました。私たちは長い間パートナーでした。私は彼をただキリ

ストに導くことは決してできませんでした。私たちは山の中でずっと高いところにいました。そして、彼は背中に小さなこぶがあり、大きな古いブルガンを背負って歩き回っていました。人がほとんど歩いたことのない木々の間から光が降り注いでいました。彼は一斉に立ち止まり、周りを見回した。彼は「これは大聖堂のように見えます」と言いました。

私は「ジェフ、丘に出くわしてからずっとここで彼を感じました」と言いました。

彼は私の周りに腕をまわして、「ビリー、私は彼の大聖堂で彼を見つけたい」と言いました。それだけです。

彼は現れた。彼は決して喫煙も何もしていませんでした、そして彼は牧場主だったので自動車を嫌っていました。彼は言った、「あなたはここまでガスもタバコの匂いもしませんね、ビリー？」

私は言いました、「いいえ、ここに彼が住んでいます、ジェフ。これが私がここに来る理由です。」

49 高く昇りなさい。それはあなたが霊的な雰囲気の中でしなければならないことです。鶏のようにここに留まらないでください。それから飛び去ってください。逃げなさい。鶏肉一納屋から出てくるすべての老いたネズミが彼を捕まえます。はい、先生。「教会に参加して、毎週日曜日に来てください。ちょっとしたバンコゲームをして、裏庭でクロケットをします。」と言うだけです。それはそうではありません、兄弟。「夕食をとって、牧師にお金を払ってください」そしてこれらすべて…「あなたの水着を着て、泳ぎに行きなさい。日焼けしてください。日焼けが必要です。」私は2人の女の子を手に入れました。彼らは最近それを試すかもしれませんが、そして彼らは息子から日焼けをするでしょう。しかし、(s-u-n)太陽ではありません。ブラナムさんの(S-o-n)息子！私ができる限り強く、彼らの後ろでバレルを平手打ちさせてください。それが彼らが必要としているものです、そのような日焼けです。はい、先生。ああ、私の！

今日私たちに必要なのは、古き良き聖パウロの復活と、再び教会に戻った聖書の聖霊です。そうです。彼の野心は高い。鶏肉は地面にとどまります。彼の巣を作り、そこにいるすべてのネズミ、ヘビ、そしてすべてのスカベンジャー(腐肉喰い)がやって来ます。卵が生まれる前に、孵化する前に卵を食べます。そうです。

50 それがビリーが改宗者をすべて失った理由です。その通りです。国内のすべてのネズミ、すべての古いタバコ喫煙者、ダンサー、その他すべてが入って来て、それらを取り出します。彼にその巣を少し高いところに建てさせてください、しばらくしてそれらを少しだけ高く持ち上げてください。彼らの手の届かないところに行きなさい。

イエスは言われました、「もしあなたが世、世のものを愛しているなら、神の愛はあなたの中にさえありません。」ヨハネはそう言った。それらを世のものから取り除いてください。それらを手の届かないところに置いてください。そして、イエス・キリストを味わったことのある人、世界は彼にとって死んでいます。

51 私は家で小さな聖書を手に入れました—私の最初の一つ—そして私は先日それを手に取り、それを調べました。私は後ろにいました…人々は私に質問をし続けました。「喫煙するのは間違っているのですか？」と書かれていました。その時私はバプテスト教会にいました。「喫煙するのは間違っているのか、飲むのは間違っているのか」と言いました。

私はそこに小さな詩を書きました、そして私は言いました、「私に愚かな質問をしないでください。ただこれをあなたの心の中で作り上げてください。主を心から愛しているなら、煙草を吸ったり、噛んだり、輝きを飲んだりしないでください。」ですから、それはまだ良いと思います。そうです。神の食卓から食べた後、ゴミ箱からどのように食べますか？そのようなことはありません。だからあなたはそれをするにはできません。確かに。

52 さて、彼が次に驚に例えたのは……ああ、私はたくさんのものを手に入れましたが、それらすべてにたどり着く時間がありません。しかし、次のことはワシが彼の若さを回復することです。あなたは詩篇がそう言ったのを知っています。箴言はそれを言いました。「ワシが若さを取り戻すように……」若さを更新します—彼は若さを更新します。古いワシ、たまにすべての羽が脱落し、彼は再び若さを更新します。まあ、それは彼の教会に例えられます。

53 ペンテコステ派の人に初めて会った時のことを覚えています。それは幕屋、ここインディアナのリアル兄弟にありました。私は……ミシガン、そこにいたのです。ダワギアック、ドワギアックに近い。ああ、その場所の名前を今忘れしました。ああ、私の！それはインディアナ、ミシガン州の国境のすぐ上にありました。イン

ディアナ州ミシャワカ。そうです。みしやわか。

そして、私はそこに行きました。そして、彼らはその夜、プラットホームに約60人の説教者がいました。そして彼は、「すべての説教者がやって来る」と言いました。それで、私はそこに行き、バプテストでした。そして、私は座った。そして、彼らは彼らの説教者の何人か、その日の若い仲間たち、すべてがイエスがどのようであったか、そして彼がどんなに素晴らしい救い主であったかなどを説教するのを聞いたのです。

54 そしてその夜、主なメッセージのために、彼らはそこに色のついた老人を連れてきました、そしてかわいそうな老人は...ほとんど彼を連れ出さなければなりません。彼は大きくて古くて青い見た目のカツタウェイのプリンスアルバートコートを持っていて、ここに襟の1つが付いていました。古い説教者のコートです。彼はそこに出てきます。白い髪の毛のほんの少しの縁、ここで彼はそのような説教壇に出てきます。そして私は、「まあ、なぜ彼らはこれらの若い神学者の何人かをそこに出して、メッセージを持って来ないのですか?」と思いました。

おじいさんがそこにやって来て、このように説教壇に行きました、そして彼は「今夜私のテキストを取りたいです」と言いました、「仕事の終わりから」と言いました。7時7分37秒くらいだと思います。「私が世界の基礎を築いたとき(彼らが固定されている場所)、朝の星と一緒に歌い、神の息子たちが喜びを叫んだとき、あなたはどこにいましたか?」と言いました。

そして私は、「なぜ彼らはその老人を説教するためにそこに置いたのですか?」と思いました。そして、彼ら全員が、イエスがここでなされたことを説教していました。彼は永遠が始まる前に、ずっと先に戻り始めました。彼を空を横切ってずっと連れてきて、2番目に来る時に彼に水平の虹を降りてもらいました。

その頃、聖霊が彼を襲いました。彼は「フーピー!」と叫んだ。飛び上がって、そのように踊り回り(この2倍のスペースがありました)、プラットホームを降りて、「ここには説教するのに十分なスペースがありません」と言いました。プラットフォームを降りた。

私は言いました「少年それが私が欲しいものです もしそれが老人をそのように振る舞わせるなら、それは若い人に何をするでしょうか?」

55 ワシが若さを更新するとき、そうです、サー! リバイバルはあなたから古いおかしな感情をすべて取り去り、振り払い、向こうの雰囲気飛び出します。ワシが彼の若さを更新するので、彼の遺産をワシに例えました。

今、彼を叫ばせます。あなたは教会を見ます。それは座っているでしょう、すべて乾いています。あなたが最初に知っていることは、聖霊が彼らを襲うことです。なぜ、老人たちは立ち上がって、ジャンプして叫び、神を賛美しているのです。彼らの若さを再び更新します。そうです。若い人ができることは何でもしてください。ジャンプして、叫んで、叫んで、叫んでください。彼は若さを更新します。そうです。私はそれを信じていますね?

56 インディアナにはそこに農夫がいました。そのうちの1人は...彼は良い農夫でした。彼の納屋はあまり良くありませんでした—納屋のすべてのひび、そしてすべて。そして、そこには別の農民がいましたが、彼はたくさんのお金を持っていたので、あなたが今まで見た中で最高の納屋を建てました。(これは説教者にとって良いことです)。つまり、彼はあなたが今まで見た中で最高の納屋を建てたと言います。彼はトラクターとすべてを持っていました。しかし、その男は怠惰すぎて養殖できませんでした。

それで、彼らの一人一人...そして他の農夫、悪い納屋(どこかに小さな使命)を持っていた農夫、彼は真の農夫でした。それで、彼はその年、たくさんの良いアルファルファの干し草とすべてを育てて、それを上げました。

そして次の...その年の納屋で、両方の納屋で子牛が生まれました。そして次の春、暖かい風が吹き始めます。彼らは...そこにいる裕福な農夫は彼の小さな子牛を放しました。かわいそうな人。とても痩せているので、彼はよろめきながら出てきます—風が彼をほとんど横に吹いています。ほとんど仲良くできませんでした。彼は何も食べるものがなかった。そこに古い雑草がいくつかありました。古い宗派の雑草です。「私たちはまあまあです。私たちは大物です。」それは決して魂を太らせることはありません。いいえ、いいえ。

57 しかし、この他の小さな子牛は、そこにとどまるための納屋があまりありませんでした。しかし、兄弟、彼らが彼を解放したとき、彼はすべてビタミンと脂肪でいっぱいでした。私! 彼ができる限り丸くて太っている

る。男、彼はちょうど彼のかかとを蹴って、その風を打ち始めました、あなたが知っている、そしてそれは彼を襲った。そして、彼はちょうど持っていました....その突風が彼を襲ったとき、彼はただ走り回って、かかとを蹴り上げて、ただ大きな時間を過ごしていました。

あなたは少しかわいそうな子牛が何をしたか知っていますか？ 彼のかわいそうな頭をフェンスの割れ目から突き刺し、こう言いました。そのような狂信！」

どうしたの？ 彼は宗派の雑草に飢えていた。私たちに必要なのは、教会にある聖霊のビタミンです。それは若者を更新します。それは教会の若さを更新し、再びペンテコステに戻し、あなたに経験をもたらすでしょう。アーメン。太った。

私たちは入れすぎています...そしてそれが私たちペンテコステ派の人々の問題です。今日、私たちは建物にあまりにも多くをかけすぎており、イエスが来ていると主張しています。はい、サー！ 私たちがすべきことは、仕事をして、誰かをそこに連れて行き、魂を救い、神の力を通して彼らに神のビタミンを与えることです。その通りです。

58 さて、ついに古いワシが代わりになります....彼についていくつかのことがあります、私はちょうど今、最高点に到達する必要があります。私の時間は逃げています。それでは、彼が巣を作るのを見てみましょう。彼らは小さなものでいっぱいの子供を持つことになります。彼は自分の教会を丘の上に建てて、彼女を本当に良いものに縛り付けています。

今、その巣はすべてステッカーでいっぱいです。まあ、彼はそのことを望んでいません....私たちはあなたの新しい改宗者がそのことについてのすべてのステッカーを知っていることを望んでいません、あなたがそこに着くためにどのように戦わなければならなかったか。しかし、あなたはワシが何をするか知っていますか？ 彼は外に出て、その巣を埋めます。あなたはそれらを見るべきです。あの年老いた母鷲が出て行って、ウサギの皮を手に入れます。ウサギを食べ、皮膚を取り、そのような小さなひび割れのすべてにそれを突き刺します—それをほんの少しふわふわした場所にします—ああ、小さな子供たちが生まれるのに最も美しい小さな居心地の良い巣です。

59 それが神のやり方ですよ。ああ、私の！ あなたが最初に救われたとき、あなたは気分が良くありませんか？ その小さな細かい毛羽立ちの上を歩いているのです。ああ、私の！ 彼らは少し柔らかい足、あなたが知っている、ちょうど良い。ああ、それは本当に良いことです。ああ、小さな子供が生まれたとき、パパが巣を上下に歩く方法、彼らを見て、私の！ ああ、あなたは彼がストラットをしているのを見たことがあります。彼の小さな子供たちを見て、彼らに肩を後ろに向けてストラットを投げます。

「すべてが私のように見えます。」そうです。「私を信じる者は、私がする業も信じるでしょう。迫害の杯を飲んで、からかわれて、私のようにベルゼバブと呼ばれることができますか？」

「はい。」

「私がバプテスマを受けた霊でバプテスマを受けることができますか？」

「うん。」

「私のように。」(彼の小さな子供たちを見ると、わかります。ああ、彼がどのように気取っているか。)

60 さて、もし彼らの一人が一度にカラスになったら、巣の上を飛んで「カウ、カウ、カウ、カウ」と叫ぶとしたらどうでしょうか？ それはハイブリッドになるでしょう。それが今日の問題です。巣にはハイブリッドのノスリとカラスが多すぎて、信じている本物のワシではありませんでした。ハイブリッド宗教が多すぎて、油と水を混ぜようとしています。混ぜりません。

何が起こったのか知っていますか？ その小さなカラスがそこに飛び上がって叫んだ場合、「カウ、カウ、カウ。奇跡の日々は過ぎ去りました。聖霊のバプテスマのようなものはありません。これはすべて狂信です」と彼は彼をそこから追い出しました。

その巣の中で彼はどうなるのでしょうか？ 彼はニワトリの間で倒れる前に崩壊しました。彼は確かにそうするでしょう。はい。

61 いいえ、先生。パパワシ、彼らは彼と同じように見えます、彼らは彼がするのと同じことを信じています。

彼らは彼のように見えます。はい、先生。彼らは彼のように作られています。彼らは彼のように造られており、彼は彼らが本物のワシであることを知っています。ああ、私の!

それが神が望んでいること、つまり本物の救世主です。

彼は救世主です。メシアは油そそがれた者です。そして、私たちは彼の子供であり、油注ぎが少ないのです。ですから、私たちはエホバのワシのように、偉大なワシです。そして私たちはワシです。彼は救世主であり、同じ油を注ぐ私たちは救世主です。アーメン。油そそがれた。メシアとは「油そそがれた者」を意味します。あなたは油そそがれていますか? アーメン。何で? 彼が油そそがれたのと同じ霊。私たちはそれを測定しています。彼は計り知れないほどそれを持っています。彼は肉体に現れた神でした。そして私たちは神の息子であり、神の一部がやって来ます。はい、先生。「私がするまさにその仕事はあなたもするでしょう。」

62 私はここでこの海からスプーン一杯の水を取り出すかもしれませんが、そしてあなたは海でそれを見逃すことは決してないでしょう。それは私たちがたまたま脱落した場合に私たちが逃してしまう方法です。しかし、海全体にあるのと同じ化学物質がそのスプーンにあることを覚えておいてください。同じ水。それだけではありません。だからそれはそれが何であるかです。

あなたは「あれは何ですか?」と言います。

「海の水。」

「これは何ですか?」

「海の水。」まさにその通りです。

63 それはパパイグルが彼の小さな子供たちについて考える方法、彼が周りを気取っている方法です。彼は彼らに悲鳴を上げるでしょう。彼らは悲鳴を上げるでしょう。それだけです。

「私は彼でした。」

「アーメン、パパ。」

「私は彼です。」

「アーメン、パパ。」

「私は来るべき彼です。」

「アーメン、パパ。」

「私は昨日も今日も永遠に同じです。」

「アーメン、パパ。」

「私はまだヒーラーです。」

「アーメン、パパ。」

「私はまだ聖霊を与えます。」

「アーメン、パパ。」

「私は昨日も今日も永遠に同じです。」

「アーメン、パパ。」

「アーメン。」

少し古いカラスは「カウ、カウ、カウ」と言います。

「あなたは少し騒々しいです! あなたは何について大声で言っていますか? 巢から出て行け! 少しハゲタカ、とにかくワシの食べ物を食べることができませんでした。」そうです。ああ、何と!

64 それから、あなたが最初に知っていることは、彼がそれらが素晴らしい小さなワシであることを知ったとき、彼は歩き回っています。そして、あなたが最初に知っていることは、ママは彼女の小さなワシが地球に縛られた鶏のようにはならないだろうと決心しています。彼らはいつもその上を歩くつもりはありません。彼らがどのように出てくるかを見るために彼らにいくつかの試練を与えるつもりです。

神に来るすべての息子は懲らしめられなければなりません—試されます。そして、彼らがバックアップするとき、「いいえ、私はすべきです...」と言います。

ああ、なぜ、あなたはそもそも息子ではなかったのです。もしあなたが懲罰に耐えられないなら、聖書はあなたが神の息子ではなく、ろくでなしの子供になると言っています。だから、それはあなたがそれらを引き出す方法です。

65 まるで人が出て行ったように一神の国は言った—網を海に投げ入れた。そして彼がそれを引き出したとき、彼はテラピン、ザクロ、トカゲ、そして他のすべてを持っていました。それらを銀行に引き出した。それが説教者の仕事です。どちらがどちらかはわかりません。それらのいくつかは魚、いくつかはトカゲ、いくつかはヘビ、いくつかはザクロです。

彼がそこにいるとき、古いザクロを見てください。誰かが「栄光、ハレルヤ、主を賛美しなさい」と言います。「こぶ、こぶ、こぶ、こぶ。信じられない」と彼が行く水に戻った。

古いヘビは頭を突き上げて、「私は教会にいたと思っていましたが、それは聖なるローラーです」と言います。そして、ここに彼は行きます。彼は何でしたか？ そもそも蛇。そもそもザクロ。老婦人のクモ、ずんぐりしたプランク、再び泥穴に戻った。ショートパンツをつけて、髪を切ってすぐに戻ってきました。豚がそのうねりに行き、犬がその嘔吐に行くとき、あなたはそこにいます。怒らないで、ただじっと座ってください。

66 私が小さい頃、ケンタッキー州に住んでいて、生活に苦勞していました。ママは昔、古いコーンポーン（それが何であるかわからない）、黒い目のエンドウ豆、カブの緑を食べていました。そして、彼女がその古いコーンポーンを取るとき...私たちはラードを持っていませんでした。彼女は肉の皮をレンダリングします。そして、彼女はそれらの肉の皮からこのトウモロコシのパンの短縮形(グリース)を作ります。

そして、あなたが知っている、それは一種の悪い生活でした。ですから毎週土曜日の夜、私たちは皆大きなお風呂に入らなければならず、大きな古い杉の浴槽がありました。そして、彼らはそこに水を注ぎ、熱くなります。私たちが約9人いたので、全員が入浴しました。彼らは決して水を変えませんでした。お湯を少し加えるだけです。私が最後でした。自分で飲まなければなりませんでしたが、お風呂は大丈夫でした。

しかし...そして、それは、その後、日曜日の学校の準備をすることでした。さて、これは土曜日の夜でした。そして日曜日には、私たちが食べなければならなかった方法のために、私たちは皆、ヒマシ油の良いラウンドを取りました。私はそれにとてもうざりしました。私は鼻を押さえてギャグをします。

私は「ママ、我慢できません」と言いました。まだできません。

彼女は言いました、「ハニー、それがあなたを病気にしないなら、それはあなたに何の役にも立たない」。

それがこの福音のあり方です。それがあなたの精神的な胃科学をすべてかき立てられないなら、あなたを本当に病気にします、あなたはそれが正しいかどうかを掘り起こしそして見つけることに行きません。そうです。ええ。ああ、そうです。それはあなたにとって良いことです。それはあなたをすべてかき立て、あなたを直します。それが来たときにあなたに歓喜の準備をさせてください。そうです。はい。

67 それで、この母親は、小さなワシを単なる宗派の鶏にしたいと決心しました。私の良さ、いや！彼女はそれを決めました。だから彼女は彼らをその巢から出さなければなりません。すべてが正しく機能しているとき、彼女は彼らに裁判をしなければなりません。それであなたは彼女が何をしているのか知っていますか？

彼女はすぐそこに着き、彼女とパパという大きな請求書を受け取り、その荷造りのすべてをそこから捨てます。それから、ペンテコストの後でしたように、それは荒くなります(ああ、私の!)。迫害が高まりました、そして他のすべては、あなたが知っています。小さなワシが座り始めるたびに、彼はジャンプしていました。彼はステッカーを貼っていた。そのような経験はありましたか？ あらゆる方法で、ステッカー。

私は世界に慣れたくありません。あなたは調整されて(いいえ、いいえ)、柔らかいものの上を歩きたく

ないのです。ああ、私の！ 主の軽蔑された少数の人々と一緒に道を進みましょう。そうです。

68 小さなワシのようなものを手に入れました...彼女は意図的にそれをしたので、彼はその巣にそれほど適応しませんでした。彼はワシです。彼は鶏ではありません。彼女は彼をそこに連れて行き、彼が彼自身を信頼できるようにしたいと思うでしょう。それでしばらくすると、彼はただ座ることができなくなります。彼はただひどい時間を過ごしています。そして母はそれから彼女が彼を作りたいと決心します...彼がワシであることを知っています。彼女は彼を見渡すと、「うん、彼はワシだ」とわかりました。だから彼は今巣を離れる準備ができています。彼はこれらの世の古いものに不満を持っています。

それであなたが最初に知っていることは、彼女は言いました、「さて、彼がワシなら、彼がいつもそのようにいるなら、彼は鶏になります。だから私は彼をここに連れ出し、彼にいくつかの経験をさせる必要があります。それで彼女は巣の上に降りてきます。彼女は大きな大きな翼を広げています。

ああ、あなたはそれを見るべきです！ 私！ それらのいくつかのワシは先端から先端まで14フィート伸びます。彼女は彼らにこのように大きな翼を投げ出し、そのような大きな悲鳴を上げて「カウ、旋風」と叫びました。彼女は彼らに大きな翼を振るでしょう。それらの小さなワシはこのように横になり、その風がそのように広がっています。私！ 彼女がそのように彼らに大きな翼を磨いたとき...今、彼女はそれらからすべての緩い羽を取り除く必要があります。彼らがそうしなければ、彼らがそこに上がったときに彼らは死ぬでしょう。それらの羽はそこに出てくるでしょう、まあ、それは悪い形です。

69 そして、それが今日の教会の問題です。ゆるい羽の一部を翼から出すには、巣をよくかき混ぜる必要があります。チップを肩に詰めたり、恨みを抱いたり、そのようなことをすると、飛行中に死んでしまいます。

あなたがお互いに「私はこれだ、私はそれだ」と恨み、そしてすべてを騒がせているとき、神はどうしてしるしと不思議と奇跡のある教会を持つことができるのでしょうか。聖霊が突風のように降りてくるまで扇風機を上げてください。すべての違いと宗派主義を扇動し、それらはすべて少し古いゆるい羽毛です。「私はこれであり、私はそれです。」あなたは本来あるべきものではありません—聖書が言っていることです。

すべての緩んだ羽を扇形に広げます。ああ、私の！ 彼女はすぐにソロで実際の乗り物に乗る予定なので、すべてを引き締めてください。ああ、私の！ その単独飛行—最初の飛行。それから彼女はすべての羽を扇形に広げ、巣はちょうどそのように沸騰します。ゆるい羽がいたところに飛んでいます。すべての羽を飛ばしてください、そうすれば彼らはそこに良いきついものを手に入れます。そして、彼女はそれらを調べて、準備ができているかどうかを確認します。

それが神が今彼の教会にしようとしていることです。彼女を準備することはできません。それらの羽はただ緩み続けます。あなたはそれを引き締めるためにいくつかのより精神的なビタミン、いくつかのワシのビタミンが必要です。それが御言葉です。それらの羽を締めます。

70 それから、彼女がそれをすべて理解したときの最初のこと、それから彼女は彼らに彼女を信じさせる必要があります。それで彼女は大きな大きな翼を広げ、声の一番上まで叫びました。彼女はそのように彼らを扇動します、その急いでいる強風、あなたが知っているように、それは降りてきます。ああ、私の！

そして、小さなワシはただ後退します。彼らは外を見ず、「ジョーンズ博士がそれについて言ったことを見てみましょう」と言います。

いいえ、いいえ。彼らは見上げる。ああ、そして彼らは彼らに大きな大きな翼を見えています。彼女が何をしようとしているのか分かりますか？ 彼女は彼らに小さなワシを手に入れて、彼女の素晴らしさ、力を理解させようとしています。彼らは彼らに大きな翼を信頼するようになりました。

それが神のやり方です。彼はあなたからすべての羽を扇動します。それから彼は二つの翼を持っています、神は持っています。あなたはそのエホバのワシを知っていますか？ それが新旧の証です。彼はあなたの前で彼らを扇動します。ああ、私の！

「私はモーセの神です。私はアブラハムの神です。私はラザロを墓からよみがえらせた神です。私は死んで再び生き、永遠に生きている彼です。」新旧の証、前後に扇動している。

小さなワシがそこに横になって、「あなたはどれほど素晴らしいか、あなたはどれほど素晴らしいか」と言います。

「私を信じて。」

71 カナリア鳥の翼にビタミンを与え、良い骨と翼を作り、それから彼を檻の中に入れておくことは、どんなに良いことでしょうか？ 神学、歴史、その他すべての説教者を教育し、奇跡の時代が過ぎ去ったことを彼らに伝え、彼らをいくつかの宗派に閉じ込めるのは、何が良いことでしょうか。ナンセンス！彼を緩め、飛ばせてください。彼がワシなら、アーメン！奇跡の日々はすべて過ぎ去ったと彼に言いなさい。それはワシではなく、ブザード(はい、先生)で、死んだものを食べています。

さて、何が起こったかに注目してください。それから、母親が彼らに小さなワシがそこに横たわっているのを見てもらい、「あなたはどれほど素晴らしいか、どれほど素晴らしいか……」と言います。

72 夜に外に出て見たことがありますか？ 私はここパロマー山にいました、そうだったと思います。[テープの空白のスポット] ...ボーモントのあちこちにいます。それでも私の中でそれが壊れることはなかったでしょう...そしてそれを超えて。そして、彼は何をしましたか？ ただ彼らを彼の手から吹き飛ばした。あなたはどれほど素晴らしい、あなたはどれほど素晴らしいか。

紅海を開いたモーセの神を見てください。ヘブライ人の子供たちを火の燃える炉に連れて行きました。ライオンの巢から出たダニエル。墓から出たラザロ。「私には力があります……」神は彼を起こされました、それは本当です。しかし、彼は言いました、「私には自分の人生を置く力があります。私には再びそれを取り上げる力があります。」アーメン。あなたはなんて素晴らしいのでしょうか。「私を信じてください。私は昨日も今日も永遠に同じです。」

それらに大きな翼！新約聖書のイエスが旧約聖書のエホバであることを調べてください。それらの大きな翼、その急いでいる強風を上下に扇動し、それを供給します....ああ、私はそれらの中にそよ風を置くのが好きです。あなたはどれほど素晴らしい、あなたはどれほど素晴らしいか。巢をかき混ぜて、はい、準備をします。

73 それからある日、彼女はそれがかなり青い日だと決めました。それで、彼女は最初の飛行で彼女の小さなワシを取ることにしました。彼らは聖書を読み通し、彼女の素晴らしさを理解しています。彼女は今までとまったく同じです、彼女の素晴らしい翼、彼女の素晴らしい羽。彼女は小さな子供たちの世話をする準備ができています。それで彼女は翼を広げ、そのように横になり、「ジャンプして、子供たち」と言います。

ああ、私はあなたが信条に飛びつく必要がないことをとてもうれしく思います。あなたは十字架にジャンプします。アーメン。彼が広がるのを見たとき……私の腕には何も持っていません、主よ、あなたを信頼しています。どうすればいいのかわかりません。

彼らが私をバプテスト教会から追い出したとき、「私は何をしようとしているのか分かりません。主よ、わかりませんが、神の不変の手を握ります。どうなるかわかりません、神様。あなたは私を定め、病人のために祈りに行くように言いました。彼らは、数週間で私を非常識な施設に連れて行くと言っていますが、あなたはどれほど素晴らしいのでしょうか。なんて素晴らしいことでしょう！」

「どこに行くの？」わかりません。彼が私を導くところならどこでも。

ある兄弟が教会で私を定め、「あなたはあなたがどのようになるか知っていますか？」と言いました。

私は言いました「いつの日か栄光に 私は十字架を握り、神を握っています。」

74 母なるワシは「今すぐジャンプして」と言います。あなたは彼らがどのように手に入るのか、彼らに小さな仲間を見るべきです。彼らは小さな足を取り、そのような一握りの羽を見つけます。彼らは握って小さくちばしを取り、手を伸ばして別の羽を手に入れます。

「大丈夫、ママ。準備はできています。」

彼女はその巢を離れます。彼女はとにかく空中に上がっていますね。「彼らは今は騒ぎではないから。彼らはワシです。彼らはそこで生まれました。

ここで生まれてはいけません。そこで生まれてください。あなたがここで生まれたなら、あなたは宗派の兄弟です。大丈夫です。あなたも鳥です。しかし、あなたがここで生まれたのなら、兄弟よ、あなたは神の霊(ハレルヤ!)で生まれたのであって、ある信条から生まれたものではありません。あなたはここ空中でずっと上

15? そう思います。15は雌鶏の設定です。古き良き母親が「うん」と言うのを聞いた。お母さんはあちこちに鉛筆の跡をつけていたので、そこに新鮮な卵があるかどうか分かりました。私たちはそれを見なければなりませんでしたね。新鮮な卵は何かを意味しました。それで彼女は雌鶏を15匹に設定しました。

そして農夫は14個の卵しか持っていませんでした。それで彼は崖を登り、ワシの卵を手に入れ、それを降ろし、雌鶏の下に置きました。それが孵化したとき、14羽の鶏と1羽のワシがいました。これは平均的なもので、設定の1つです。そうです。それは彼らが実行する方法についてです。設定で約1つ。

ですから、この小さなワシが生まれたとき、その宗派で彼がどんなに奇妙なアヒルであったかを想像することができました。ええと、彼は老鶏が何をしているのか理解していませんでした。今、あなたは奇跡の時代が過ぎ去ったのを見るでしょう。カチカチ、カチカチ、カチカチ、カチカチ。」

彼は「どうしたの?」と言いました。

79 彼女はそこに出て、その納屋でひっかきました。「今夜はスープの夕食をとります。みなさんが参加します。」ご存知のように、すべてそのように。

なぜ、彼は知りませんでした。彼はそのような食べ物が好きではありませんでした。それは彼を吐き気を催させた。彼ら全員が彼をからかった。ああ、私たちは皆その経験をしましたね? 私たちをからかってください。私は小さな雌のワシを想像します、彼女について別の何かがありました。彼女は短いボブの翼も持っていませんでした、彼女は長い翼を持っていました。うーん。

私はあなたを傷つたくありません。私はあなたを愛しすぎています。しかし、兄弟、時々あなたは時々それがあなたを助けるので少し毛皮を荒くします。

それで彼は小さな翼の中を歩き回りました。言った、「まあ、なぜ私はそれらの残りの部分のように見えないのですか? どうしてそんなことに甘んじられないの? なぜこれなのですか?」

さて、あなたはただの別の生き物です。それだけです。ほら、私たちは世界が設立される前からワシになる運命にありました。ノスリやニワトリではなく、そこを歩いているのです。

80 老鶏は肥料の山でそこを見つけます....彼女は世界の古い死んだものを搔きに行き、「今、私たちは彼らがいるビーチでフープレースをするつもりです」と言います。みんな水泳に行きます。」私の良さ! 我慢できなかった。

「地下でバンコゲームをするつもりです。」その小さな...ビンゴ、それはそれが何であるか、ビンゴ。名前はわかりません。大丈夫です。ブンゴとは? そうですか? 多分私は間違っていました。ビンゴ、ほら、これまでにそれが何であるか。とにかく、「私たちはそれを持つつもりです。」

小さなワシはそれを理解できませんでした。それは彼が食べていたものではありませんでした。それは彼にちょうどよく当たっていませんでした。あなたがそこにいたとき、あなたはどのように感じましたか? 少年、私はしました。私の良さ! ものは私に悪臭を放ちました。自分をクリスチャンと呼んでいますか?

牧師は説教壇に戻る前に、喫煙するために15分早く教会を解散しなければなりません。それは私には正しく聞こえませんでした。すべての執事がそこを走り回っています、そして私は彼らが教会で女性と一緒に走っているのを知っていました、そしてそのようなこと。それは私にはクリスチャンのように聞こえませんでした。ちょうどよく合いませんでした。

81 それで彼は歩き回った。彼はいつも後ろにいなければなりませんでした。彼らはあなたを何も入れないでしょう。心配しないでください。だから、彼らは鶏のように見えるところに出なければなりませんでした。だからあなたが最初に知っていることは、たくさんを歩き回ったことです。彼は本当に奇妙な数でした。そして、そのような混乱の中で生まれ変わったクリスチャン。そのような場所にいるワシは奇数です。そうです。それで彼は何をすべきか分かりませんでした。その小さな仲間はその以上のことを知りませんでした。多分私たちはしませんでした。これ以上よく知りませんでした。

そしてある日、あなたは何を知っていますか? ママは、前の雨と後者の雨の2つの卵を産んだことを知っていました。それらの1つはどうなりますか? それで彼女は彼を探し始めます。ここに彼女は来て、これらの翼を羽ばたかせます。彼女は彼らと一緒に素晴らしい鋭い目で見回していました。彼らはどこを見てもよい。彼女は納屋の上を飛んだ。すると、彼女は「ソニー!」と言いました。それは「クック、クック、クッ

ク」とは聞こえませんでした。いいえ。

彼は小さな頭を向けて見上げ、こう言いました。それはどこから来たのですか？」ああ、私の!

82 神が初めてあなたに話しかけた時のことを覚えていますか？ ああ、栄光! とにかく私をホーリーローラーと呼ぶつもりなので、今から始めた方がいいかもしれません。ああ、私の! 私が最初に彼の声を聞いたとき、それは多くの水のように話しました。ああ、私の! 小川のそばで...波打つ小川、彼は横になり、入浴し、見上げることができます。私!

彼は見上げて、「それは何でしたか?」と言いました。

彼女は戻ってきます。彼女は言いました、「ハニー、あなたは私のものだ! とにかくあなたはその場所に属していません。」

「彼らの中から出てきなさい。離れなさい」と主は言われます。「彼らの汚れたものに触れないでください。そうすれば、私はあなたにとって神になります。私はあなたにとって神になります。あなたはわたしにとって息子と娘になるだろう」と言います。

「あなたは彼女のものではありません。その古い組織は奇跡の時代は過ぎ去ったと言っています。あなたは私のものです。あなたはワシです。」

「ああ、それはいいですね」と彼は言った。「私はそのような話を理解しています。」

はい、先生。なぜ、彼はそもそもワシだったのです。彼は実際にはワシでした。間違っただけでした。

私はあなたの兄弟を傷つけないことを望みます、しかし私はあなたに真実を話しているだけです。そうです。今日、それらの多くは間違っただけです。

83 「ああ」と言いました、「間違っただけの中で、ママ? それは何が起こったのですか?」

「ええ。」

「あなたは私のママですか?」

「はい、私はあなたの...父と母、姉妹、兄弟の両方です。私はすべてあなたにすべてです。」

「それはいいですね、ママ。さて、ママ、私は何をしなければならないのですか?」

言った、「私はあなたに言います、ハニー。あなたがしなければならない方法で、あなたはジャンプしなければならない必要ありませんでした。あなたはジャンプして足を地面から離し、それから彼らにあなたの小さな翼を羽ばたかせに行く必要があります。できるだけ強く羽ばたかせてください。あなたはワシなので、あなたは立ち上がることができます。ほら、あなたは長い羽を手に入れました。飛ぶ。地面から飛び降りて、羽ばたきを始めましょう。私があなただけを連れて行きます。」

そして彼は飛び上がって、この小さなワシが彼らの宗派から出てきて、大きな大きなフラップを4~5回与え、ペンテコステ派の真ん中にある納屋の柱に火をつけました。

ペンテコステを整理することはできません。宗派を指定することはできません。ペンテコステは経験であり、組織ではありません。それはあなたのためのメソジスト、あなたのバプテスト、あなたの長老派のためのものです。彼らはその周りにフェンスを引こうとしますが、そうではありません。イーグルスはその真上を飛ぶでしょう。確かにそうです。それに注意を払わないでください。

84 母がやって来て、ここに座っていました。「ママ、私は元気ではないですか? 私が今どこにいるのか見てください、ママ。」

彼女は言いました、「ソニー(息子よ)、あなたはそれより高くジャンプしなければならないでしょう、さもないと私はあなたを得ることができません。」

そこで彼女は再び急降下しました。彼は小さな足を空中に投げ上げ、翼をできるだけ激しく弾き始めました。そして、あなたが最初に知っていることは、彼がミルクキーホワイトウェイにぶつかるまで、彼は自分が

持ち上げられているのを感じました。アーメン。それから彼は自分で飛ぶことができました。彼が十分に高くなった後、彼は自分で飛ぶことができました。

兄弟、それが今日の教会の問題です。組織から抜け出すためだけに、またはそれが飛ぶことができるかどうかを調べるために別の何かのために十分に高くなることは決してありません。どうやって飛べることを知っていますか？ あなたの翼を使用してください。ハレルヤ！ それに飛び込んでください。羽ばたきに行つて調べてください。エホバがあなたを捕まえます。「私は彼を鷲の翼で支えます。」アーメン。ああ！ ふう！ 私！

わからない人がたくさんいます

なぜ私たちはとても幸せで自由なのですか。

私は御霊に満たされました、

疑いはありません。

そして、それが私にとっての問題です。

はい、先生。ああ、何と！ ヨルダンを渡ってカナンの公正な土地に行きました。これは私にとって天国のようなものです。そうですか、兄弟、姉妹？

85 今日はワシになってよかったではありませんか？ エホバは私たちと一緒にワシを飼っています。神のエホバのワシ。彼は私たちと一緒にです。私は彼を愛していますね？ 頭を下げましょう。（彼はちょうどその時私に何かを言いました。）

ここにいる何人が、古いノスリのねぐらから飛び去り、キリストの中に出て、御霊の中で自由に生きたいと思いませんか？ 手を挙げて、「私のために祈ってください、ブラナム兄弟」と言ってください。ああ、ただ手を見てください。飢えと渇きをする人々は幸いです。これはひどい失礼なメッセージだったかもしれませんが、教会。私は教育を受けていないので、それは失礼です。私は神学者ではありません。私が自然をどのように見て、神が定められた自然を知っているかについてのほんの少し失礼な方法。ですから、彼は神です、彼はまだここにいます、彼はすべてのことを知っています。

ちょっと黙ってください。彼が私に何をしてほしいのかを見たいです。ただ祈りの中にいてください。「主よ、私を憐れんでください。手を挙げます。私の手を取り、今、影の上に私を持ち上げてください。」

あなたはなんて素晴らしいのでしょうか。あなたはなんて素晴らしいのでしょうか。彼は素晴らしいではありませんか？ 今入浴してください。メッセージは切り傷と打撲です。彼の甘さをただ浴びるだけ。人間の舌で最も甘い名前、これまでに歌われた中で最も甘いキャロル、ああ、イエス、イエスを祝福しました。

86 ただ今、心の中で静かに祈ってください。聖霊をあなたの魂に浸らせてください。「主よ、私をそのまま連れて行ってください」と言います。ほら、今私にできることは何ともありません。彼はその残りをしなければなりません。ただ祈ってください。「父よ」と言ってください。心の中で静かに、あなたが祈りたい方法で祈ってください。手を挙げたあなたは言います、「主イエスよ、今私を受け入れてください。ワシになりたいです。私は神の栄光の中で飛び去り、神の力になりたいのです。」

はい、イマニュエルの静脈から引き出された噴水があります。そこでは、罪人が洪水の下に突っ込み、罪のある汚れをすべて失います。今祈ってください。

なんて素晴らしい。その入浴を感じるのが好きではありませんか？ これが私が話していることです。ここに立っているだけで、つま先がすくい上げられ、手が引き締め、神の御霊が建物の中で動いています。人々がほんの少しの間考えることができるように、それをずっと沈めてみましょう。

87 これらの考えを考えてください。「私は誰ですか？ 私はこの日を生き抜くことを知っていますか？ 神が私の命を奪われたら、私はどこに行きますか？ 私は今、真実が何であるかを知っています。」

[不明瞭な言葉]をしましょう....目を閉じてください。建物の中で何かを見ているだけです。この神聖さを見てください。神は今、あなたの心の中に巢を作っています。今、みことばを持ち込み、イエス・キリストを昨日も今日も永遠にそこに置き、それをあなたの心の中に入れ子にします。「私は彼でした、そして来るべきです」あなたの心の中にそれを入れ子にします。あなたはなんて甘いのでしょうか。あなたは彼を愛しています

か？

それから、より高貴で甘い歌で、
私は救うためにあなたの力を歌います、
このかわいそうなリスピング、どもり、
舌
墓に沈黙している。

88 さて、彼を感じ、彼が入れ子になっていると感じ、ここからより良い人に出られることがわかっている言葉や何かをあなたの心に置いたあなたは、あなたが今あなたの心にワシのビタミンを持っていると感じて、あなたをワシ、彼に本当に簡単にあなたの手を滑らせてください。そうです。

「主よ、あなたはあなたの恵みによって私を驚にしてくれると信じています。私はふさわしくありませんが、これからはあなたのワシになります。」神はあなたを祝福します。「私は飛ぶことができます。私は何を気にしません...私がここであなたの素晴らしい言葉を見て、あなたが同じであると言う限り、私はあなたが同じであると信じています。心から信じています。」

あの甘い感じ。

89 私はちょうど私に向かってまっすぐに来ることに気づきました、その主の天使、その光が来ます。私はそれがこのどこかにあることを知っていました。今はプラットホームの近くです。私は神の栄光のために、ここにいるすべての魂をイエス・キリストの名において私の責任として引き受けます。私はあなたに今信じるように信仰を持って欲しいのです。疑わないでください。信仰を持っています。さあ、本当に簡単に頭を上げましょう。

さて、このように見てください。エホバのワシ、彼の偉大な力...ワシは彼の子孫です。そうですか？そして、父のワシがすること、彼の小さなワシの息子も同じようにします。そうですか？エホバがワシの場合、彼の息子はワシになります。意味がわかりますか？彼の娘のワシ、彼らはすべて同じです。そうじゃないですか？

ほんの数分前に救いのために少なくとも40つか50以上の手が上がっていたと思います。私が彼らに立つように頼む前に、主の御霊がちょうど今建物に入ってきます。私はそれをこのそのセクションのどこかで見ていました。

それは動いていて、そのように動き続け、それからそれはプラットホームの上を横切って上に移動し、下に行きそしてそのように行きました。そして、私はそれがここに戻って消えるのを見て、それから再びこの方法で戻ってきます—建物の真上を回りました。

90 さて、私が何について話しているのかわからないと私に言わないでください。私はそうします。私は私が話していることを知っています。ここにあります。私は彼がそれによって意味したこと、彼が聴衆全体を回っていたと信じています。そうです。彼はあなたを愛しています。彼はあなたを望んでいます。彼はあなたが彼に仕えることを望んでいます。あなたは彼です。彼はあなたのものです。彼はあなたの主、あなたの救い主です。

今、あなたができることは1つだけです、そしてそれは信じています。それだけです。それがあなたにできる唯一のことです。あなたが信じると、神はあなたに聖霊を与えることによってあなたの信仰を確認されます。

アブラハムは神を信じました、そしてそれは義のために彼に帰属されました。しかし、神は彼の信仰を確認するために彼に割礼の印を与えました。あなたが聖霊を受けていない限り、あなたは信仰を持っているかもしれませんが、そうです、しかし神はまだそれを確認されていません。そして、あなたが封印される時、あなたはあなたの贖いの日まで封印されます。エペソ人への手紙4:30:「贖いの日まで封印されている神の聖霊を悲しませないでください。」それは素晴らしいことではありませんか？はい。

今、彼は救うだけではありません...彼は癒すだけでなく、救います。

91 私はその霊が動くのを見えています。今、あなたは確かに特定の状態になければなりません。私たち全員がそのように作られたわけではありません。その通りです。それはそのように聖書にありました。確かにそうだった。常に。しかし、私は彼を見えていました。今、それは再び戻ってきました。私は今それを見えています。再びあります。

あなたが正しい言葉を言うだけです。正しいことを言ってください。それはあなたが言うことです。何人がその本を読みましたか？ 私はそれがテープにあると思います、この新しいミニストリー...ちょうど、その女性はちょうど正しいことを言いました。私は言いました。「あなたが今したいことは何でも聞いて、神がそれをしてくれるかどうか見てください。彼は今すぐあなたにそれを与えるでしょう。」

「ブラナム兄弟、私は何を尋ねなければならないのですか？」と言いました。

私は「あなたが欲しいものは何でも」と言いました。私は言いました、「ここにあなたの不自由な姉妹が座っています。あなたの父と母の貧しい人々、あなたはお金を持っていない、あなたは未亡人です。何が欲しいの？」

彼女は「何か？」と言いました。

私は「それが正しいかどうか調べてください」と言いました。それはちょうど上に移動している新しいミニストリーです。私はここに15、20分間立ってそれを待っていました。何を言うか言ってくださいね。彼は最初に私に言わなければなりません。

私は「ハッティ姉妹、あなたが言いたいことは何でも言ってください」と言いました。

彼女は、「私の心の最大の願いは、そこにいる二人の十代の少年たちが救われることです。」と言いました。

私は「イエス・キリストの御名によってそれらをあなたにあげます」と言いました。

彼らはすぐそこで彼女の膝の上に倒れました。ああ、そんなことが起こったのです！

92 あなたが信じることができるなら...

ここに座って、ここにいて、祈っているこの女性は、神経衰弱しています。彼女に希望はない、彼らは考えていない。彼女はミシシッピ出身です。そうです。ご存知かもしれませんが、お父さんも病気ですね。彼は説教者ですよ？ そうであれば、手を挙げてください。私はその崩壊からイエス・キリストの名においてあなたを救い出します。行って、あなたは癒されました、ハンセンさん。

私は私の人生で彼女に会ったことはありません。それらのことが真実でないかどうか彼女に尋ねてください。彼らは本当ですか、レディ？ そうであれば、手を振ってください。私たちは見知らぬ人ですか？ 手を振ってください。彼女は何に触れましたか？ それはなんですか？ ああ、私の！ 昨日も今日も永遠に同じです。「私がすること、あなたもそうしますか。」あなたは信者ですか？

93 夜、教会から家に帰ると眠れませんね。私はあなたがそこに横たわって、投げて、動いているのを見ます。昨夜はひどい夜でしたね。そうです。私が神の預言者、またはしもべであると信じますか？ しますか？ あなたは心から信じますか？ 大丈夫です。あなたがそのように信じているなら、私はあなたを助けるために何ができますか？ 私があなたが配達されたとあなたに言うならば、あなたはそれを信じますか？ それがあなたの上で暗かったところで、それは明るくなりました。あなたの名前はミス・フーザーです。大丈夫、あなたは家に帰って元気になることができます。イエス・キリストはあなたを元気にします。

レディ、あなたは彼女の隣に座っています。あなたはひどい親切でした、彼女を殴るのは、それが彼女であることを彼女に知らせてください。あの女性を殴って言ってなかったのか...？ あなたが彼女に私のことを話していると思った。さて、あなたはあなたの心に何かを持っているので、もしあなたが...そうです。あなたは神が奇跡を起こすと信じていますか？ 大丈夫です。あなたが心から信じるなら、そのアルコールはよくなるでしょう。あなたは長い間あなたの兄弟のために祈っています。心から信じますか？

94 さて、皆さん、これは教会で遊んでいません。これが主なる神の力です。ここに。ここに年配の女性が座って、向こうを見えています。彼女はそれが何であるかを正確に理解することはできません。ここに座っているこの女性。そこにそれがぶら下がっています...できません...あなたにそれを尋ねる必要はありません。

私は彼女の真上にぶら下がっている光を見えています。

彼女は苦しんでいます。彼女は病気です。彼女は腎臓に問題があります。心臓のトラブル。彼女はそれを見逃しています...ウィアー夫人、心から信じてください。神はあなたを祝福します。立ち上がって癒されてください。さて、私があなたを知らない、そしてあなたが私を知らないなら、あなたの手を前後に振ってください。そうすれば人々はそれを知るでしょう。彼があなたに真実を語ったことはすべてでしたか？それが正しい場合は、立ち上がって、人々がそれが真実であることを認識できるようにします。すべてがあなたに真実であると言われたら、あなたと私は見知らぬ人です。ハレルヤ！青いところに出て、羽ばたきます。アーメン。

95 ハレルヤ！

それはどうですか？あなたはワシですか？飛行機に乗る準備はできていますか？飛行機に乗る準備ができれば、立ち上がって、癒し、救い、そして必要なものすべてを要求してください。私はあなたの何が悪いのか気にしません。さあ、ワシ。立ち上がって飛び去る。



www.messagehub.info

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7